



- ブログミーツカンパニーとは
- 賛成する!
- 提案する!
- みんなの報告
- 企業からの回答
- ecoコラムブログ
- プレスリリース
- 参加者&賛同人



Link Free!

What's New!

- 今月の提案ベスト3を更新しました (2008/07/03)
- 「電鉄会社でエコを促進！」提案の回答を続々いただいています (2008/06/12)
- 「電鉄会社でエコを促進！」提案の回答をいただきました (2008/05/25)
- ブログミーツカンパニー放送番組のお知らせ (2008/04/02)



★輸入割箸を使っていないお店リスト、情報追加中です。身近なお店を紹介してね!



ただいまの強化キャンペーン★

各提案名をクリックして、賛成ページにGO!



みんなの賛成コメント大募集!

商品の電源つけっ放しはやめて!

提案対象/家電量販店

量り売りコーナーを設置

提案対象/スーパー

ほくも大賛成! がんばれ!



毎月1日更新

今月のベスト3 提案発表★

● 賛成するページにGO!

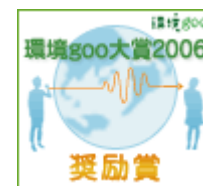
| 順位 | 提案内容 | 対象 | 今月の賛成票 | 合計 |
|----|--------------------|-------------|--------|----|
| 1 | 生ゴミを堆肥化 | スーパー | 5 | 87 |
| 2 | 容器の省資源化、使い捨てグッズの削減 | ファストフード・カフェ | 3 | 84 |
| 3 | 店舗前に自販機いらない | コンビニ | 4 | 68 |

賛成の提案を見つけて
どんどん賛成してね





-
- 「MIXI」内のコミュニティ「[ブログミーツカンパニー](#)」でも提案受付中
 - ボランティアスタッフ募集中
 - ブログミーツの提案で発売された、「頑固一徹納豆」好評発売中
 - 2006年「[環境goo大賞](#)」個人部門で審査員特別賞をいただきました！
-



| [プライバシーポリシー](#) | [お問合せ](#) |

Copyright (C) blog meets company. All Rights Reserved



ブログミーツ
カンパニーとは

賛成する！

提案する！

みんなの報告

企業からの回答

ecoコラムブログ

プレスリリース

参加者&賛同人



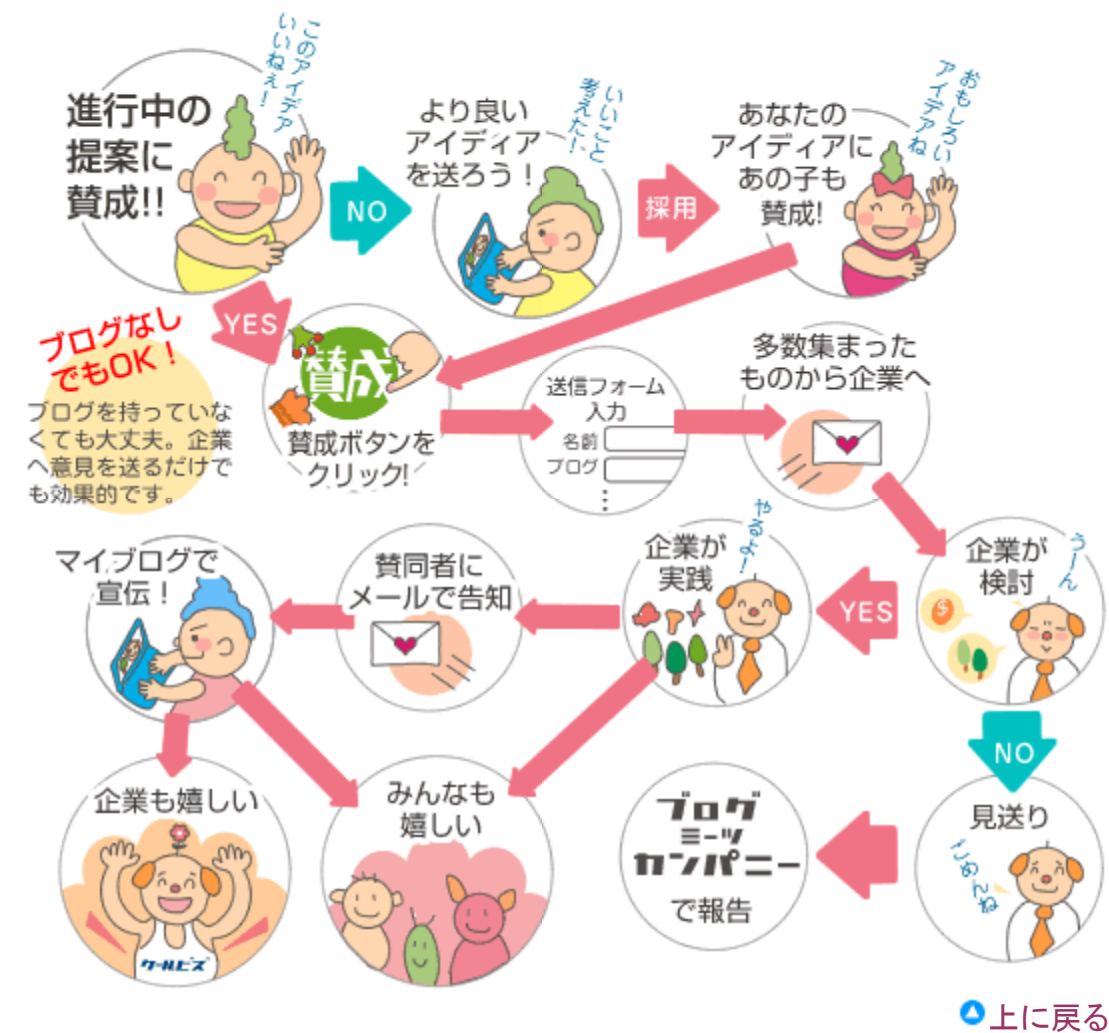
Link Free !

ブログミーツカンパニーとは

ブログミーツの全てが分かる？!

- ▶ ブログミーツカンパニーとは
- ▶ よびかけ～！
- ▶ 提案の流れ
- ▶ 活動概要と理念
- ▶ FAQ

▶ ブログミーツカンパニーとは



▶ [上に戻る](#)

▶ よびかけ～！

企業の社会的責任--「CSR」が一般化しつつあります。その中でも、地域社会との最も大きな接点となる環境問題は、企業が事業活動を続けていくためには無視することができない状況にあります。

しかし、環境の対応にはお金がかかると言われています。利益をあげなければならない企業にとって、環境問題を優先することは難しいことです。

そこで、ブログミーツカンパニーでは、消費者の声を集めて、企業にとってもメリット

を見出せる形で提案し、対話的に進めていくことで環境負荷の低減を実現します。企業も、消費者の声をいい商品(サービス)づくりにつなげていきたいはず！ブログミーツカンパニーはそんな消費者と企業をつなぐツールです。

🐦 消費者の方々へ…

- 普段の暮らしの中でこそ浮かぶエコロジカルなアイデア。それをブログミーツに送って下さい。
- ブログミーツでは随時新しいエコ提案をアップします。提案をクリックしてメールアドレスを入力すればその提案の賛成メンバーとなります。
- 賛成メンバーをカウントして提案を企業へ届けます。
- 企業が提案を実現したら、賛成メンバーへメールでお知らせします。
- お知らせが来たら、自分のブログやロコミで企業の行動を友だちに知らせして下さい。

🐦 企業の方々へ…

- 賛成メンバーの数を添えて提案を届けます。提案が行動に移されれば、賛成メンバーがロコミでサポートします。0円でうてるロコミ広告です。
- ネットのロコミメディアであるブログ。記事になることで、テレビコマーシャルを凌ぐ宣伝効果につながる場合もあります。

🐦 みなみなさま…

ひとつひとつは小さな声でも、集まれば大きな変化を呼び起こす力になります。どうせ変わらない…と言わず、変化を楽しみながら、より良い未来へ向けて声をあげていきましょう。

🐦 スタッフになってください。

ブログミーツカンパニーはボランティアスタッフや※プロジェクトリーダーを募集しています。お気軽にご連絡下さい。info@blog-meets.comへ件名を「スタッフ募集について」としてメールをください。

[🔵 上に戻る](#)

🐦 提案の流れ

🐦 提案の方法

1. 企業に対するエコロジカルな提案が思いついたら、「**提案する!**」のページに書き込んでください。(書き込んでいただいた提案は、後日スタッフが吟味し、「**賛成する!**」ページに掲載します)
2. 現在進行中の提案に賛成する場合、「**賛成する!**」のページの中から実現したい提案を選んで、投票フォームよりメッセージを送ってください。
3. 賛成票が100票集まったエコ提案から、みなさんから寄せられたメッセージとともにスタッフが企業へ届けます。
4. 企業が提案を実現すれば、メールでお知らせしますので、ブログやロコミで宣伝してあげてください。

※「MIXI」内のコミュニティ「**ブログミーツカンパニー**」でも提案を募集しています。

🐦 キャンペーン提案について

提案の中から、もっとも重要性や緊急性が高いと思われる提案を、「キャンペ

ーン提案」として期間を設けて取り上げ、以下の2通りの方法で強力に進めていきます。

いずれも、提案を実現したい思いを持った人がプロジェクトリーダー(立候補制)となり、プロジェクトメンバーと一緒に提案の実現までを実行します。

テーマ別提案

賛成票を100票集めたエコ提案からひとつを、実現してほしい多くの企業に届けます。


例:「割箸を変えてください」→全国の飲食店へ

企業別提案

提案先の企業を1社に限定し、その企業に実現してほしいエコ提案を参加者から集め、複数の提案をまとめてその企業に届けます。

[🔵 上に戻る](#)

活動概要と理念

 設 立 / 2006年2月

 事業形態 / ボランティアスタッフによる非営利な環境活動(任意団体)

 代 表 / 広田奈津子 (info@blog-meets.com)

 理 念 / 「ブログが企業をエコにする」

ブログミーツカンパニーは、幅広いネットワークを通じて、消費者の潜在力を引き出し、集結し、事業者に環境的に価値のある提案をすることによって、持続可能な社会をつくることに貢献します。また、提案を受け入れた事業者を、ブログマーケティング(※1)、口コミ、バイcott運動(※2)等で応援することにより、事業者のメリットを生み出し、事業者、消費者、自然環境の新たな互惠関係の形成に寄与します。


※1「ブログマーケティング」とは、多くの消費者のブログで商品の紹介をすることで、商品の魅力、効果をアピールし、マーケティングに生かすこと。

※2「バイcott(buy cott)」とは、buy(買う)とboycott(ボイcott:不買運動)を組み合わせた造語で、商品の購入をよびかける消費者の運動。とりわけ、環境問題に配慮した商品を提供する企業を支援する際に用いられる。


[🔵 上に戻る](#)

F A Q

ブログミーツカンパニーは何のために活動してるの？

 ブログミーツカンパニーの目的は「持続可能な社会づくり」です。消費者の声を生かして、企業が環境負荷を減らすためのきっかけづくりのため、「持続可能な社会」を願う人々が立場を越えて繋がり、その願いを実現する場を提供します。

どんな提案でもいいの？

 環境負荷を減らすための提案に限ります。

また、誹謗中傷・営利目的のもの・特定の個人、団体、企業の利益を目的としたものは受け付けられません。

🐦 企業へ提案を送ることは効果があるの？

🌿 大いに効果があります。

ほとんどの企業がマーケティングに大きな予算をさいていることからわかるように、消費者の声は企業にとっては大切な要素となります。また、企業内、社員からエコロジカルな提案があがっても、なかなか採用されません。環境問題は認識していても、コストがかかるから行動に移せないのです。そんな時、消費者からの声は行動に移すための大きな判断材料になります。

🐦 なぜ企業に提案するの？

🌿 私たち消費者の一人一人が行動するよりも、大きな企業に行動してもらうことで、大きな効果が出ると思われるからです。企業の社員や商品を通して、他の消費者にも広く伝わることを願っています。

🐦 ブログミーツカンパニーの拠点はどこにあるの？

🌿 拠点はありません。

ボランティアメンバーがネット上でミーティングしながら進めています。現在、名古屋、東京、京都にメンバーがいます。

🐦 どんな人がスタッフとして運営しているの？

🌿 環境活動をしている者、会社員、NPO法人職員、主婦などさまざまです。

🐦 スタッフになるには、条件がありますか？

🌿 特にありません。ブログミーツカンパニーの趣旨に賛同していただき、積極的に企業へ提案を届ける意欲のある方なら、どなたでも結構です。テーマ別提案のみなど、短期プロジェクト単位での参加でもオッケーです。すでに活動されてる方とのコラボもぜひ進めていきたいと思っていますので、まずはinfo@blog-meets.comへご連絡ください。

🔵 [上に戻る](#)

伊勢市におけるマイバッグ持参レ ジ袋有料化の取組みについて

伊勢市環境部資源循環課

◆なぜ、有料化が始まったのか ①

市長マニフェスト「伊勢市明日のプラン」

市民・各種団体・企業・行政などが目的を共有し、それぞれが実施主体となり、そして、互いの特性を十分に理解しあいながら**連携**や**役割分担**を行い、**目的を達成**することができる地域社会をつくりたい。

◆なぜ、有料化が始まったのか ②

市長マニフェスト「伊勢市明日のプラン」
まちづくりの“**環・健・観**”

- ①環境と共生できるまち
- ②健康づくりと文化の活きるまち
- ③観光が輝き、産業の元気なまち



平成19年4月
市長の指示により行動開始

◆伊勢市の土壌 ①

平成13年
伊勢市(旧)全世帯にマイバッグを配布

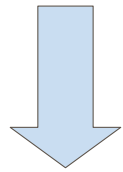
◎目的
ごみ減量、環境保護のため、大量消費・大量廃棄のライフスタイルを見直す

◎概要
40,000個作成
37,000世帯に配布
事業費 35,200千円
(1個あたり880円)



◆伊勢市の土壌 ②

可燃ごみの指定袋制導入
プラ容器包装・ペットボトルの網回収制の導入



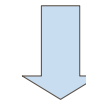
レジ袋で出せない環境

◆伊勢市の土壌 ③

マイバッグ配布後の状況

マイバッグ配布後のレジ袋辞退率

20~30%程度



- ・市民の努力だけでは限界
- ・事業者の協力が不可欠

◆体制づくり ①

基本的な考え方

地球温暖化防止と循環型社会構築に向けた環境配慮を
目指し、地域レベルでのレジ袋削減・マイバッグ持参運動
の推進を図る

市民・事業者・行政が連携・協力して取り組んでいく仕組み
づくりを構築する

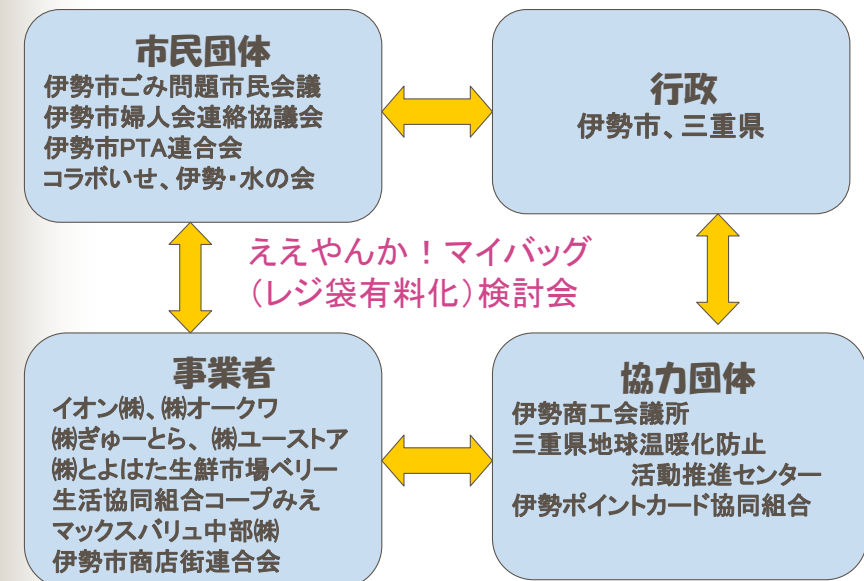


平成19年6月

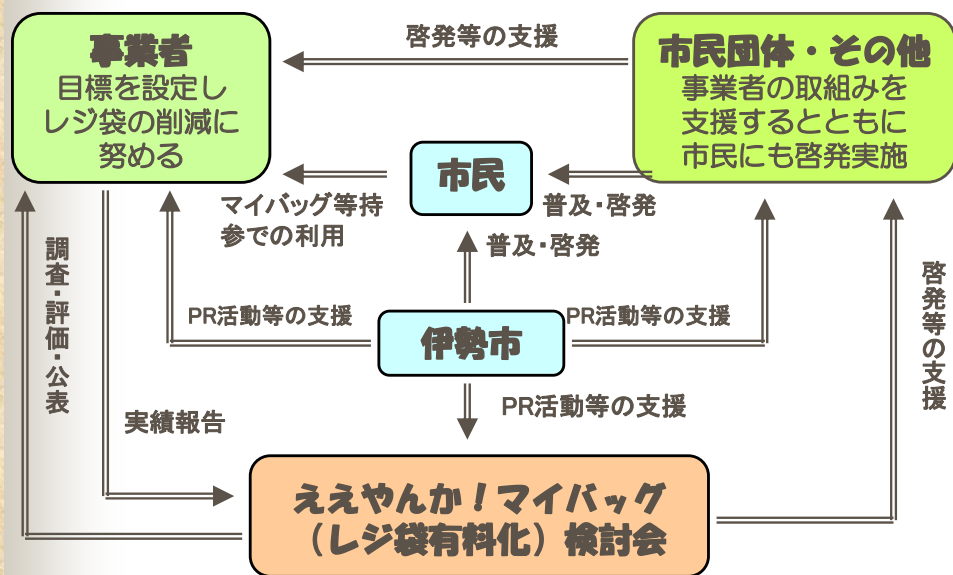
ええやんか！マイバッグ(レジ袋有料化)検討会 始動

マイバッグ持参によるレジ袋の大幅削減とその有効な手段としての
方策などについて、市民・事業者・行政が自由な立場で意見交換や
情報交換を行なう検討会

◆体制づくり ② ~メンバー~



◆体制づくり ③ ～役割～



◆体制づくり ④ ～開催状況～

| 回数 | 開催日 | 検討内容 |
|-----|-------|---------------------------|
| 準備会 | 5/1 | レジ袋の削減について、今後の進め方 |
| 第1回 | 6/1 | 今後の進め方、6/17イベントについて |
| 第2回 | 6/29 | 協定内容・実施時期について、キャンペーンについて |
| 第3回 | 7/6 | 今後のスケジュールについて。キャンペーンについて |
| 第4回 | 7/20 | スーパー、商店街との協定について |
| 第5回 | 8/3 | キャンペーンについて、協定について |
| 第6回 | 8/24 | キャンペーンについて、協定について |
| 第7回 | 10/26 | マイバッグ持参率の実績について、収益金運用について |
| 第8回 | 1/18 | 報告会の開催について、収益金運用について |
| 第9回 | 4/18 | 今後の取組みについて、収益金活用方法について |

平成19年9月21日 レジ袋有料化開始!

◆市民への啓発 ①

レジ袋大幅削減・マイバッグ持参イベント

- ◎日時 平成19年6月17日
- ◎場所 生涯学習センター
- ◎内容

- ・有緝小学校児童合唱
- ・講演
 - ①三重大学長補佐 朴恵淑
 - ②イオン(株) 上山静一



- ・シンポジウム
- ・体験コーナー
- ・展示コーナー



◆市民への啓発 ②

レジ袋大幅削減・マイバッグ持参イベント

- ◎日時 8/4～9/8の土日
- ◎場所 市内スーパー店舗(21店舗)
- ◎内容
 - ・レジ袋有料化の呼びかけ
 - ・賛同書へのシール貼付
- ◎回数 各店舗2回ずつ
- ◎参加者 市民団体、行政



◆市民への啓発 ③

直前キャンペーン

- ◎日時 9/15～9/16
- ◎場所 市内スーパー店舗(21店舗)
- ◎内容
 - ・レジ袋有料化の呼びかけ
- ◎参加者 市民団体、行政



1店舗3回の啓発で周知の徹底を図る

◆市民への啓発 ④

有料化当日街頭キャンペーン

- ◎日時 9/21 午前7時30分～
- ◎場所 宇治山田駅、伊勢市駅
- ◎内容
 - ・レジ袋有料化の呼びかけ
 - ・携帯マイバッグの配布
(3ヶ所で1000個)
- ◎参加者
 - ・市長、副市長、市民団体



◆市民への啓発 ⑤

その他の啓発

- ・事業所、公共施設などでパネル、のぼり、ポスターを一定期間掲示
- ・広報、CATV、市HPでの啓発
- ・有料化直前の各事業者の折込チラシでの啓発
- ・店舗内での独自の情報掲示



◆協定書の締結 ①



◆協定書の締結 ②

◎締結日 平成19年9月11日

伊勢市役所内で実施

◎締結者 事業者(スーパー7社、商店街10ヶ所)

◎市民団体(5団体)

◎協力団体(2団体)

◎行政 (伊勢市)



◆協定書の締結 ③

- ・レジ袋無料配布中止の宣言(主体:事業所)
- ・持参率目標の明示(主体:事業所)
- ・レジ袋収益金の活用(主体:事業所)
- ・レジ袋削減活動の公表(主体:事業所)
- ・レジ袋削減の取組みの呼びかけ(主体:市民団体)
- ・レジ袋削減取組みの積極支援(主体:事業所)
- ・レジ袋削減活動の支援、効果の調査、評価
(主体:検討会)
- ・レジ袋削減活動への積極的なPR(主体:市)

検討会への自由参加、自由脱会の原則

◆レジ袋有料化の概要

レジ袋の値段 1枚5円

・市内全ての店舗で1枚5円対応

・一部、中袋(3円)小袋(2円)がある店舗あり

レジ袋有料化の例外規定

・弁当、惣菜などの商品については、無料配布するケース有り

◆今回の事業の収支など

支出額 **958,944円**(人件費除く)

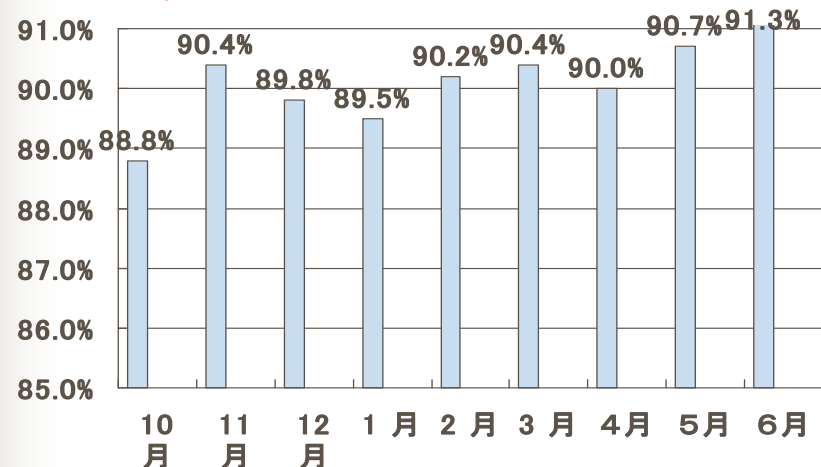
(内訳)

- ・宣材物品等 **667,485円**
(講演会等チラシ、ポスター、のぼりなど)
- ・会場使用料 **28,490円**
- ・消耗品等 **133,879円**
- ・その他 **129,090円**

※事業費の1/2が県補助対象事業

◆レジ袋有料化の成果 ①

レジ袋辞退率



◆レジ袋有料化の成果 ②

様々な削減効果

石油使用量 126キロリットルの削減

ごみ量 70トン相当可燃ごみを削減

CO2 700トン相当のCO₂を削減

※平成19年11月～平成20年3月の実績で換算

◆今後の展開

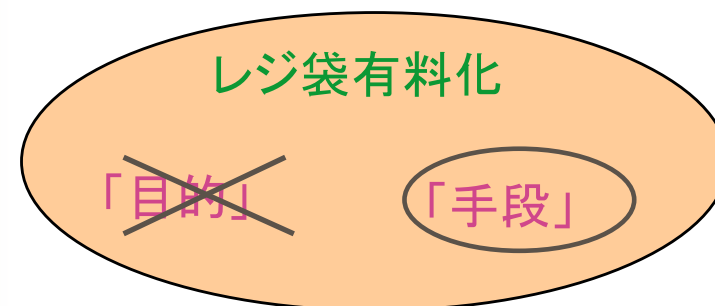
①業種・店舗の拡大

- ・ドラッグストア、ホームセンターへの協力依頼
- ・新規参入業者への働きかけ

②収益金の活用方法の検討

- ・学校などへの活用
- ・環境保護活動団体への助成
- ・植樹活動

◆さいごに…



- ・本来の目的は、環境配慮と循環型社会の形成
- ・今回の取り組みを象徴として、「環境と共生 できるまち」の構築を目指す



伊勢市におけるマイバッグ持参レジ
袋有料化の取組みについて

おわり

ご清聴、ありがとうございました。

ごみ減量できることから

エコシフトしよう

伊賀環境問題研究会

1

伊賀環境問題研究会の歩み

■ 発足して12年目

活動目的

環境問題に関する自己意識の改革と環境保全に対する啓発。環境に対する実態把握。

具体的には

- ・ゴミの削減にむけての啓発
- ・環境問題に関する交流や学習会

2

活動実績



3

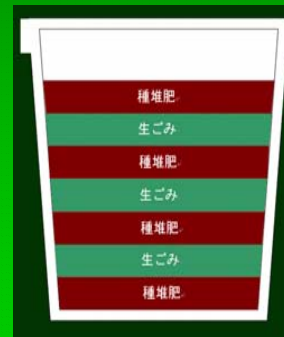
最近5年間の活動から 堆肥循環による生ごみ処理システム



堆肥と生ごみをサンドイッチ状にしてゆきます。



堆肥を持ち帰ります(ひしゃく10杯/1週間)。



バケツでサンドイッチ状に。4

4

マイバック運動へ

- シンポジウム
2007. 10. 6



伊賀地域におけるレジ袋削減意識調査

実施日 2007. 11. 17(土)
11. 18(日)

5つの質問にハイかイエで
答えてシールを貼って頂きました



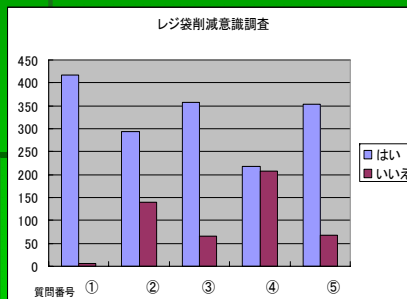
アピタ上野店



マックスバリュ名張店

意識調査結果

| 質問 | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| はい | 418 | 294 | 358 | 218 | 354 |
| いいえ | 7 | 140 | 66 | 207 | 67 |



参加人数 伊賀市:210人名張市:215人

- ①あなたは地球環境に関心を持っていますか
- ②レジ袋有料化に賛成しますか
- ③なぜレジ袋の有料化が必要なのか知っていますか
- ④買い物袋はいつも持参するよう心がけていますか
- ⑤どうしたらゴミが減らせるか努力していますか

☆この調査で分かったこと

- ・環境に関心を持っている人は多い。
- ・レジ袋の有料化については半々でレジ袋が必要な人が多い。
- ・なぜ有料化が必要なのかほとんどの人が知っている。
- ・マイバックについては、意識はあるけど実効がともなっていない。
- ・ゴミを減らそうとする意識は高い

それぞれの市で委員会が立ち上がるまで

- ◆市民団体は委員会を立ち上げて下さるよう、定期的に行政に言いに行った。
- ◆事業者は行政が動けばやりやすいと言っていた。
- ◆行政は事業者・市民団体に参加要請を行なった。

2008年6月キャンペーン開始



協定書に調印(2008年6月)

伊賀市

名張市



両市長共同声明発表 2008年6月30日



レジ袋有料化7月1日スタート

キャンペーン中の両市長



広域で出来たことの要因

- ◆両市長が広域で取り組もうと宣言した。
- ◆市民・事業者・行政がそれぞれの立場で役割を果たした。
- ◆県・市が積極的に動いて下さった。

13

これからの展望と課題

- ◆レジ袋辞退率の調査を続けてデーターを市民に報告する。
- ◆レジ袋収益金を今後具体的にどうしていくのか。
- ◆マイバック運動をどのように広げていくかドラッグストア、ホームセンターなど。
- ◆レジ袋辞退は一つの手段で1人でもすぐ出来ること。ごみ問題は食べることや買い物から始まる。
- ◆環境問題はみんなを巻き込み楽しくやろう。

14